



Musée  
Hamaguchi  
Yozo:  
Yamasa  
Collection

# 浜口陽三展

## あるかがやき

### 森芳雄の作品とともに



《少女像》 森芳雄 1932年  
油彩、板 45.5×38.0cm(個人蔵)

2018年

4月27日 金 ↓

7月22日 日



《メロンと筆》 浜口陽三 1955年 メソチント、紙 29.2×28.9cm

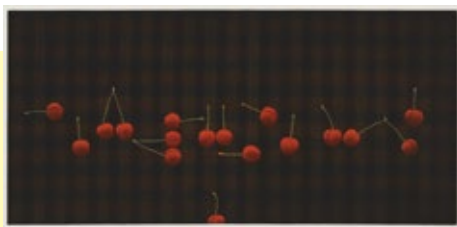
## ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

休館日 ● 月曜日(4月30日、7月16日は開館)、5月1日(火)、7月17日(火)  
開館時間 ● 11時〜17時(土日祝10時〜17時/最終入館16時半)  
《ナイトミュージアム/会期中第一・三金曜\*20時まで開館/最終入館19時半》

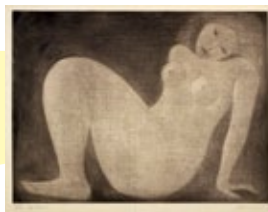
入館料 ● 大人 600円 / 大学生・高校生 400円 / 中学生以下 無料

\*第一・三金曜: 5月4日、5月18日、6月1日、6月15日、7月6日、7月20日の六日間

# 浜口陽三



《17のさくらんぼ》 1968年 カラーメゾチント、紙 24.5×51.7cm



《レダ》 1952年 アクアテント、紙 18.0×24.0cm

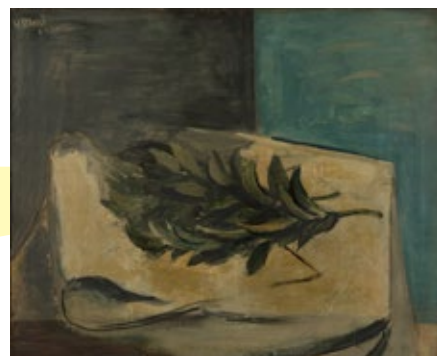


《暗い背景のびんと黄色いレモン》 1983-89年 カラーメゾチント、紙 62.4×47.5cm

浜口陽三(1909-2000)は20世紀後半、パリを拠点に活躍した銅版画家です。ピカソやクレーなどを扱うベルグリュン画廊と出会い、国際的なコンクールで次々と受賞を重ねました。深みのある黒を基調にした作品は、いつまでもその前でたずんでいくような、穏やかな静けさをたたえ、鑑賞者を魅了して止みません。

浜口が本格的に銅版画の制作を始めたのは1950年頃です。同じ自由美術家協会の一員だった洋画家・森芳雄(1908-1997)のアトリエを間借りして、慣れない版画と向き合う日々を送りました。つかの間ではありましたが、浜口が芸術家として開花する時代を共にした森芳雄との交流を、本展では紹介します。浜口陽三の銅版画他約50点と、森芳雄の油彩画6点、素描や資料による構成です。

戦前のパリで芸術を学び、戦後には新しい美術をつくりだそうと切磋琢磨した二人。共に抱いた芸術への崇高な憧れを感じていただけたら幸いです。



《枝のある静物》 1930 油彩、キャンバス 65.2×80.3cm(個人蔵)

# 森芳雄

略歴(1908-1997)

洋画家。東京生まれ。中山巍に師事。1931年からパリに3年間遊学した折に浜口と知り合う。1950年、第14回自由美術展に出品した裸像《二人》は、「戦後の声なき痛哭」と絶賛され、当時の画家に影響を与えた。1957年より武蔵野美術大学教授。1964年、主体美術協会の結成に参加。1972年から東京藝術大学の非常勤講師。



《座像》 1937年 油彩、厚紙ボード 26.9×21.9cm(個人蔵)



素描、木炭、紙 制作年不明 約31.8×40.7cm(個人蔵)



## 銅版画・モノクロームメゾチント体験教室

1回の実習で製版から刷りまで行い、ポストカード大の作品を完成させます。初めての方でも無理なく参加いただける、初心者向けの教室です。

講師 | 江本 創(アーティスト)  
日時 | 【A】6/3(日) 【B】6/4(月) 【C】7/27(金) 【D】7/28(土)  
時間はいつでも【午前】10:30 - 13:30【午後】15:00 - 18:00  
定員 | 各回 12名  
持ち物 | 下絵(サイズ 12×7.5 cm)、汚れてもよい服装またはエプロン  
参加費 | 【A, B】入館料+1,800円(材料費込) 【C, D】1,800円(材料費込)  
申込 | 5/8(火)12:00より電話にて受付開始(先着順)

\*お申込は初めての方優先となります。  
\*お申込後、開催直前でのキャンセルはご遠慮ください。  
\*【C】7/27(金)、【D】7/28(土)は展覧会会期終了後となります。  
展示作品はございませんので、予めご了承ください。

## ガリ版の魅力を体験しよう!

手書きのあたたかな線を印刷できる「ガリ版」。絵や文字をかく感触や音、インクのおいなど、五感で楽しむイベントです。

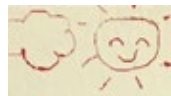
※いずれの日程も展覧会会期終了後となります。  
展示作品はございませんので、予めご了承ください。

講師 | 玉村 塔(騰写堂・TOUSHADO / デザイナー)  
日時 | ① 7/24(火) 「絵を描こう」  
\*はがき大の紙に、夏を描きましょう。暑中見舞いや絵日記の1ページにも使えます。  
② 7/25(水) 「ことばを書こう」  
\*はがき大の紙に、詩や自分の名前など好きなことばを手書きで書きましょう。(左右反転のないことがガリ版のいいところ!)  
③ 7/26(木) 「ブックカバーをつくろう」  
\*文庫本サイズのオリジナルカバーをつくりましょう。  
【大人のじかん】 ① ② 18:30 - 20:00 ③ 10:30 - 12:00  
【こどものじかん】 各日 14:00 - 15:30

定員 | 各回 10名 持ち物 | 汚れてもよい服装またはエプロン  
参加費 | 1,000円(材料費込、お茶付)  
申込 | 6/20(水)12:00より電話にて受付開始(先着順)

\*絵柄は1人1点の制作となります。  
\*【こどものじかん】の対象年齢は、ボールペンで線が描けるくらいからです。必ず保護者の方ご同件でお申し込みください。

\*ガリ版:  
正式名は騰写版(とうしゃばん)。30年前まで身近だった印刷方法のひとつ。愛称は、削る時に「ガリガリ」と音がすることに由来。

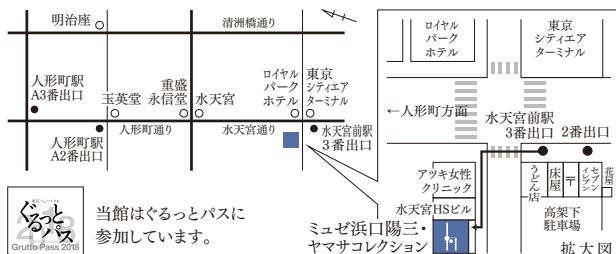


\*画像はすべてイメージです



## ミュージゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7  
Tel\_03-3665-0251 Fax\_03-3665-0257  
Mail\_musee@yamasa.com HP\_https://www.yamasa.com/musee/  
アクセス\_東京メトロ半蔵門線[水天宮前]3番出口そば  
東京メトロ日比谷線[人形町]A2出口徒歩8分  
首都高速箱崎I.C.[浜町出口]または[清洲橋出口]T-CAT駐車場前



当館はぐるっとパスに参加しています。

ミュージゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション 拡大図